



関東学院大学

◆ リリースに関するお問合せ先 ◆
 2016年 11月 28日
 関東学院大学 広報課
 TEL:045-786-7049

今年は、
 W.シェイクスピア
 没後400年です。

第65回 関東学院大学シェイクスピア英語劇 「テンペスト (The Tempest) 」 ～大学生が、シェイクスピアを英語原文で演じます。～

12月9日(金)、10日(土)に、横浜市中区の神奈川県民共済みらいホールで、シェイクスピアの戯曲「テンペスト」を関東学院大学の学生が英語原文で演じます。関東学院大学のシェイクスピア英語劇は、70年近くに渡って学生たちの手によって上演されてきた伝統行事です。

1948(昭和23)年に、当時の関東学院女子専門学校の校長だった相川高秋の「学校の名物となるものを何か行いたい」という発案により、まだ戦災の焼け跡が残るキャンパスで「ヴェニス商人」が学生たちの手によって上演されたことに端を発します。当初は女子学生のみで行われていたこの英語劇も、1950年代からは男子学生も参加。毎年、学生たちが役を演じるのみではなく、演出や照明なども担当してきました。

65回目を迎える今回は、「テンペスト」を上演。王位を追われた主人公のプロスペローによる復讐劇を描いた、シェイクスピア晩年の作品です。関東学院大学で、「テンペスト」が上演されるのは、13年ぶり4回目です。

なお、上演中は舞台脇に日本語の字幕や解説を映写。英語劇に馴染みのない方にもシェイクスピアの世界を楽しめる内容になっています。

シェイクスピア英語劇「テンペスト」公演概要

日時：(1) 12月9日(金) 18:30～20:30
 (2) 12月10日(土) 12:30～14:30
 (3) 12月10日(土) 17:30～19:30

場所：神奈川県民共済みらいホール(横浜市中区桜木町1-1-8-2 県民共済プラザビル1階)
 JR・市営地下鉄「桜木町」駅下車 徒歩3分 または
 みなとみらい線「みなとみらい」駅下車 徒歩5分

入場料：1000円※当日受付にてお支払いください。

全席自由、事前予約不要。大学生以下は無料(要学生証・生徒手帳等提示)。

定員：各回300名

備考：全編 英語による上演(日本語の字幕、解説を映写予定)

お問合せ：関東学院大学 大学経営課 TEL.045-786-7000



(昨年上演した「恋の骨折り損」の様)

取材等に関わるお問合せ先

関東学院大学 広報課 鈴木敦 TEL.045-786-7049
 横浜市金沢区六浦東1-50-1 kouhou@kanto-gakuin.ac.jp

関東学院大学 概要

1884年横浜・山手に創立された横浜パプテスト神学校を源流とし、1949年の学制改革により関東学院大学となる。現在では、国際文化、社会、法、経済、理工、建築・環境、人間共生、教育、栄養、看護の10学部を設置する総合大学。学生数10,878名(2016年5月1日現在) 学長 規矩大義(きく・ひろよし)